平成３０年度

事業報告書

（自平成３０年４月１日～至平成３１年３月３１日）

社会福祉法人　恵那市社会福祉協議会

平成３０年度 社会福祉法人恵那市社会福祉協議会 事業報告

平成２９年度に施行された改正社会福祉法は、社会福祉法人の公益性を求められ、今まで以上に市民に対する説明責任や社会貢献の仕組みづくりが必要になりました。

このため本会では、事業運営の透明性の向上はもちろん、税制規律の強化、地域における公益的な取り組みを実施する責務等について、健全な社協運営に取り組みました。

また、子ども・高齢者・障がい者などすべての人々が地域で暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会の実現」が提唱され、それを加速するため「我が事・丸ごと」の地域づくりの強化にむけた取り組みの推進の方針が示されています。

こうしたなか、平成３０年度を始期とする５か年計画の「恵那市社会福祉協議会第四次発展・強化計画」と「同第３次地域福祉活動計画」を策定し、本会の基本理念の実現に向け、業務に取り組みました。

さらに、経営戦略室を中心に課題を探り検討することにより、持続可能な事業経営を考え、誰もが地域で安心して暮らしていけるように事業推進に努めました。

一．法人運営事業部門

１．恵那市社会福祉協議会第四次発展・強化計画の推進

第四次発展・強化計画（平成３０年度～５年間）事業推進と進行管理を行なった

・理事会での中間報告

・事務局会議　計４回

・作業部会の開催（法人運営部会、地域福祉・ボランティア部会、事業部会）

２．組織運営のための会議の開催

（１）　理事会　５回

社協事業の透明性と機能強化を図り新たな事業への取り組みなど、本会事業を推進するために理事会を開催した

回数／日時／会場／出席者	議　　題
１回 平成 30 年 5 月 28 日（月） 午後 1 時 25 分～3 時 5 分 恵那市福祉センター3Ｆ 出席者　理事 8 名、監事 1 名	（報告事項） １．資金運用状況について ２．障害福祉サービス事業所運営規程等の一部改正について ３．介護保険サービス事業所運営規程等の一部改正について （協議事項） １．平成 29 年度事業報告について ２．平成 29 年度決算報告について ３．評議員選任・解任委員の選任について ４．評議員候補者の推薦について ５．平成 30 年度定時評議員会の招集ついて
２回 平成 30 年 11 月 26 日（月） 午後 1 時 30 分～3 時 10 分 恵那市福祉センター3Ｆ 出席者　理事 11 名、監事 1 名	（報告事項） １．会長及び常務理事の職務執行状況の報告について （協議事項） １．評議員候補者の推薦について ２．平成 30 年度第 1 次補正予算について ３．平成 30 年度臨時評議員会の招集について

３回 平成 31 年 2 月 25 日（月） 午前 10 時～10 時 30 分 恵那市福祉センター3Ｆ 出席者　理事 9 名、監事 1 名	（協議事項） １．事務局規程の一部改正について ２．経理規程の一部改正について ３．給与規程の一部改正について
４回 平成 31 年 3 月 18 日（月） 午後 1 時 30 分～4 時 50 分 恵那市福祉センター3Ｆ 出席者　理事 8 名、監事 1 名	（報告事項） １．会長及び常務理事の職務執行状況の報告について （協議事項） １．債権の免除について ２．嘱託職員就業規則等の一部改正について ３．事務決裁規程の一部改正について ４．公印規程の一部改正について ５．平成 30 年度積立金の戻し入れについて ６．平成 30 年度二次補正予算について ７．平成 31 年度資金運用計画について ８．平成 31 年度積立金の取り崩しについて ９．平成 31 年度事業計画について 10．平成 31 年度当初予算について 11．評議員候補者の推薦について 12. 平成 30 年度臨時評議員会の招集について
５回 平成 31 年 3 月 27 日（水） 午後 1 時 30 分～2 時 50 分 恵那市福祉センター３Ｆ 出席者　理事 10 名、監事 1 名	（協議事項） １．嘱託職員等就業規則の一部改正について

（２）評議員会　　３回

回数／日時／会場／出席者	議　　題
定時評議員会 平成 30 年 6 月 11 日（水） 午後 1 時 25 分～3 時 15 分 恵那市福祉センター3Ｆ 出席者　評議員 14 名、監事 1 名	（報告事項） １．資金運用状況について （協議事項） １．平成 29 年度事業報告について ２．平成 29 年度決算報告について ３．理事の選任について
第 1 回臨時評議員会 平成 30 年 12 月 3 日（月） 午前 1 時 30 分～2 時 50 分 恵那市福祉センター3Ｆ 出席者　評議員 13 名、監事 1 名	（協議事項） １．平成 30 年度第一次補正予算について

第２回臨時評議員会 平成 31 年３月 25 日（月） 午後１時 30 分～3 時 30 分 恵那市福祉センター3Ｆ 出席者　評議員 11 名　監事１名	（協議事項） １．平成 30 年度積立金の戻し入れについて ２．平成 30 年度第二次補正予算について ３．平成 31 年度資金運用計画について ４．平成 31 年度積立金の取り崩しについて ５．平成 31 年度積立金の積み立てについて ６．平成 31 年度事業計画について ７．平成 31 年度当初予算について

（３）評議員選任・解任委員会　　３回

日時／会場	内　　容
平成 30 年４月 19 日（木） 恵那市福祉センター３Ｆ 出席者　選任・解任委員５名 常務理事、総務課長、主幹	（議題等） １．評議員の選任について ２．その他
平成 30 年６月１日（金） 書面による決議 選任・解任委員５名	（議題等） １．評議員の選任について ２．その他
平成 30 年 11 月 30 日（金） 書面による決議 選任・解任委員５名	（議題等） １．評議員の選任について ２．その他

（４）監事監査　　２回

社協事業及び会計処理事項の確認の為に実施し、透明性及び健全経営に努めた

日時／会場	内　　容
平成 30 年 5 月 17 日（木） 午前 10 時～12 時　　恵那市福祉センター３Ｆ 出席者　監事２名、会長、常務理事	恵那市社会福祉協議会平成 29 年度事業及び決算監査
平成 30 年 11 月 15 日（木） 午前 10 時～12 時　　恵那市福祉センター３Ｆ 出席者　監事２名、会長、常務理事	恵那市社会福祉協議会平成 30 年度上半期事業及び会計監査

（５）第三者委員会　　１回

苦情受付、車輌事故、賠償補償関係について等の報告、再発防止策について検討を行った

（６）債権管理委員会　　１回

長期貸付金の償還対応状況報告及び債権免除等について検討を行い理事会に報告（たすけあい金庫２件）

（７）正副会長会議　　12 回

各事業の進捗状況、実績、課題、改善策等経営について検討を行った

（８）役員会議　　１回

事業進捗状況、理事会及び評議員会の議題、経営戦略室の状況報告等を行った

３．社協会費の募集

○一般会費　　一口　500 円　募集６月～7 月　　13,424 口　　6,571,000 円

自治会に取りまとめを依頼し、社協事務局、支所及び市社会福祉課、各振興事務所窓口で受領　　H29 実績 13,174 口 6,587,000 円　(H29 年度対比 99.8%)

○特別会費　　一口 5,000 円　募集８月～11 月　　516 口　　2,580,000 円

市内外の事業所、法人、団体等へ役職員が訪問及び郵送にてお願いし、市内金融機関からの振込等により受領　H29 実績　526 口　2,629,892 円　(H29 年度対比 98.1%)

４．役員、評議員研修の実施

社協事業の理解を深め、事業推進のため各事業視察及び事業説明等を実施した　　7/30

５．経営戦略室会議の開催

経営戦略室の設置に関する要綱に基づき、経営戦略室事務局会議等を開催した。

・経営戦略室事務局会議の開催　９回

６．各調整会議等の開催

管理職会議、職員会議、事業別会議、プロジェクト会議、その他外部調整会議等事業遂行のための会議の定例化開催と調整に努めた。

７．人事考課の実施

職員の資質向上の為、人事考課を実施し、評価のフィードバックを行うと共に給与及び賞与に反映した。

８．職員研修等の実施

職員の資質向上と業務上必要な資格取得を目的として、各種研修会の実施及び講習会等への参加を推進。

（１）国家資格等合格・修了者

介護支援専門員２名、社会福祉主事１名、危険物乙四３名

（２）自主研修実施

外部講師による管理職員研修 29 名、会計担当者研修 10 名、契約実務研修 22 名、第四次発展・強化計画、第３次地域福祉活動計画及び職員提案制度に関する研修 58 名、特別会費に関する研修 33 名、法令遵守研修計５回、その他各事業所における自主研修

（３）外部研修参加

福祉職員ｷｬﾘｱﾊﾟｽ対応生涯研修初任者ｺｰｽ２名、福祉職員ｷｬﾘｱﾊﾟｽ対応生涯研修中堅職員ｺｰｽ２名、福祉職員ｷｬﾘｱﾊﾟｽ対応生涯研修ﾁｰﾑﾘｰﾀﾞｰｺｰｽ２名、福祉職員ｷｬﾘｱﾊﾟｽ対応生涯研修管理職員ｺｰｽ１名、会計実務講座１名、災害時介護技術研修２名、福祉・介護施設職員接遇研修２名、東海北陸ﾌﾞﾛｯｸ職員研究集会２名、介護支援専門員更新研修５名、管理運営者ｾﾐﾅｰ１名、ｸﾚｰﾑ対応研修１名、ﾒﾝﾀﾙﾍﾙｽ研修１名等

９．職員提案制度による提案

職員による業務改善等の提案を実施　　提案 10 件

10. 公益事業（福祉センターの管理運営）

（１）福祉センターの受託経営

各福祉センター利用者は、若干の増減はあるものの概ね前年度と同程度の水準となった。

平成 30 年度利用状況（H30.4.1～H31.3.31）　　（　）内は前年度実績

区分	恵那市 福祉センター	岩村福祉 センター	明智福祉 センター	串原福祉 センター
開館日数	341 日	243 日	244 日	244 日
利用者数	13,327 人 (14,513 人)	7,473 人 (9,165 人)	3,878 人 (3,516 人)	1,596 人 (1,406 人)
内 風呂利用者	319 人 (365 人)	494 人 (665 人)	205 人 (140 人)	771 人 (821 人)

（２）福祉避難所運営訓練の実施

行政等関係団体との協働による福祉避難所運営訓練の実施（岩村福祉センター）　2/24

11. 指定管理事業所の運営

○施設、備品等の老朽化に伴い、恵那市との調整を行なうと共に、修繕、整備の実施

・多目的トイレドア修繕（恵那市福祉センター）
・事務所内装修繕（恵那市福祉センター）
・調理室暖房器具取替修繕（恵那市福祉センター）
・給湯管、給湯器等修繕（岩村福祉センター）
・床暖電動弁、空気抜弁修繕、バコティンヒーター修繕（岩村福祉センター）
・受水槽バルブ修繕、地下ピット漏水修繕、不凍液注入、濾過機修繕（岩村福祉センター）
・男女トイレ便座取替（明智福祉センター）
・給湯１次ポンプ取替修繕（明智福祉センター）
・ＬＥＤ取替、冷温水ポンプ分解整備、事務所エアコン修繕（明智福祉センター）
・浴室排水溝、浴槽シャワー水栓修繕、男女トイレ自動手洗い修繕（串原福祉センター）
・放流ポンプ取替、浴槽ろ過装置、地下水槽修繕（串原福祉センター）
・防煙カーテン取替修繕（串原福祉センター）

○指定管理施設での防災訓練の実施と研修会への参加

・各事業所避難・誘導等訓練の実施

12. 各種団体が行う事業の後援、共催協力

地域福祉推進を目的とした事業に対して後援、共催協力を実施。

・第 65 回岐阜県聴覚障害者大会　　一般社団法人岐阜県聴覚障害者協会
・手話奉仕員養成講座　　特定非営利活動法人恵那市手話通訳連絡会
・恵那市防災アカデミー　　恵那市
・公開学習会　　ともだち食堂“え～な”
・第７回クリスタルパーク障がい者スポーツ交流大会　　公益財団法人恵那市体育連盟
・権利擁護シンポジウム　　特定非営利活動法人東濃成年後見センター
・第８回クリスタルパーク障がい者スポーツ交流大会　　公益財団法人恵那市体育連盟
・「ぎふ・ロード・プレーヤー」事業　　恵那土木事務所

二 地域福祉事業部門

行政・社協、初の一体となった活動計画「第３次恵那市地域福祉計画・地域福祉活動計画」（平成３０年度～５年間）の初年度にあたり、『「お互いさま」の心をはぐくみ　生かすまち　えな　－「お互いさま」の心はえ～なも －』を基本理念とし、地域福祉活動計画においては以下の３点を重点項目として推進した。

重点項目１「共に生き　共に活動する」
重点項目２「共に学び　共に活動する」
重点項目３「共に知り　共に活動する」

重点項目を地域住民や地域活動団体、事業所、行政、社協が連携して事業達成のために以下の事業推進を行った。

１．地域福祉活動事業

（１）支部長会議と研修会、支部職員担当者会議の開催

社協と支部社協の連携や情報交換・意見交換等支部活動事業運営の強化のため、定期的に会議の開催に努めた。また、地域担当者と意見統一を図るため、支部担当職員会議も別途開催した。（支部長会５回・研修会１回、支部事務局担当者会議２回）

日時／会場	協　議　内　容　等
１回 平成 30 年 5 月 10 日（木） 午後 1 時 30 分～3 時 15 分 恵那市福祉センター3Ｆ （出席支部長 10 名）	【地域福祉課】 １．平成 30 年度支部長会長ならび副会長の選出について ２．平成 30 年度支部長会開催計画について ３．平成 30 年度地域福祉懇談会日程調整のお願いについて ４．介護者教室開催協力のお願いについて ５．恵那市社協支部活動強化メニュー事業について ６．健幸フェスタ in えな（福祉ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ）の参加等について ７．平成 29 年度福祉協力校活動報告および平成 30 年度申請状況について ８．各地域ふれあいサロン食事活動予定について 【総務課】 １．社協一般会費のお願いについて ２．支部長交代による役員の選出について 【事業課】 １．恵那市社協事業化事業について ２．恵那市社協自主事業について ３．恵那市社協介護支援事業所による身近な介護の出前講座 【経営戦略室】 １．今年度の進め方について
２回 平成 30 年 7 月 24 日（火） 午前 10 時～12 時 恵那市福祉センター3Ｆ （出席支部長 12 名）	【地域福祉課】 １．健康フェスタ in えな、福祉フェスティバルお礼について ２．地域福祉懇談会の開催・予定状況について ３．支部活動強化メニュー事業について ４．平成 30 年度支部長研修について ５．助成金について ６．敬老事業について ７．福祉協力校申請状況について

	８．「平成 30 年 7 月豪雨災害」社協の支援活動状況について 【総務課】 １．社協一般会費納入状況ならび特別会費の今後の予定について ２．まるごと恵那市社協について
３回 平成 30 年 12 月 3 日（月） 午前 10 時～12 時 恵那市福祉センター3Ｆ （出席支部長 13 名）	【地域福祉課】 １．串原支部長交代について ２．支部長研修会のお礼について ３．地域福祉懇談会終了報告について ４．第 2 四半期（7～9 月迄）の助成金支払について ５．支部活動強化メニュー事業の取組について ６．介護者教室について 【総務課】 １．一般会費について ２．特別会費について 【事業課】 １．身近な介護の出前講座について
４回 平成 31 年 1 月 29 日（火） 午後 1 時 30 分～3 時 恵那市福祉センター3Ｆ （出席支部長 11 名）	【地域福祉課】 １．地域福祉懇談会のまとめ報告について ２．ふれあいサロン・食事の助成の見直し検討について ３．第 3 四半期（10～12 月迄）の助成金支払について ４．平成 31 年度、助成金について ５．第 29 回 恵那市伝統芸能大会について 【総務課】 １．一般会費について ２．特別会費について
５回 平成 31 年 3 月 25 日（月） 午前 10 時～12 時 恵那市福祉センター3Ｆ （出席支部長 12 名）	【地域福祉課】 １．平成 31 年度「ふれあいサロン・食事」の申請状況について ２．平成 31 年度「福祉協力校」申込状況について ３．第 4 四半期分、助成金等支払いについて ４．平成 31 年度、社会福祉協議会事業の協力依頼について ５．平成 31 年度、支部活動強化メニュー事業の申請について ６．平成 31 年度、支部長交代について ７．平成 31 年度、支部長会議・研修会の開催（案）について ８．新年度、支部長会開催時期について
研修　　（支部長 9 名参加） 平成 30 年 11 月 7 日（水） 「ぎふ清流文化プラザ」 （出席支部長 9 名）	「福祉のまちづくりフォーラム２０１８」 １．実践レポート ・「地域での理想の見守りを求めて」 ・「共生社会実現に向けた『長久手版地区社協』の展開」 ２．講演「『ともに生きる』地域共生社会の実現をめざす」

第１回　支部事務局担当者会議 平成 30 年 4 月 27 日（金） 午後 1 時 30 分～ 恵那市福祉センター3Ｆ	１．平成 30 年度　各支部長ならびに地域担当者について ２．平成 30 年度　支部長会の開催について ３．平成 30 年度 地域福祉懇談会開催日程調整のお願いについて ４．平成 30 年度介護者教室開催日程調整のお願いについて ５．恵那市社会福祉協議会支部活動強化メニュー事業について ６．健幸フェスタ in えな（福祉フェスティバル）の参加と投げ餅の協力依頼について
第２回　支部事務局担当者会議 平成 31 年 3 月 12 日（火） 午前１０時～ 恵那市福祉センター３Ｆ	１．平成 30 年度一般会費・寄付金等について ２．支部長会の開催について ３．支部長会依頼項目について ４．福祉協力校について ５．平成 31 年度地域福祉事業協力について ６．平成 31 年度支部長交代について

（２）１３支部活動への支援

一般会費（１００%）、支部指定寄付金、共同募金配分金を財源に、支部活動事業への助成支援。 各支部による､支部活動強化メニュー事業の推進やサロン活動､配食サービス、おしゃべり会、福祉協力校事業等の支部活動諸事業等への活動費に繋がった。　また、支部担当職員制の具体化し、支部活動の運営に協力する。

平成３０年度１３支部助成金　（単位：円）

支部名	金　　額	支部名	金　　額
大井支部	１，８１９，５００	飯地支部	５０７，０００
長島支部	１，４００，０００	岩村支部	１，５８１，０００
東野支部	５８３，５００	山岡支部	１，１１７，６８６
三郷支部	６１９，５００	明智支部	１，８１９，８７８
武並支部	５７５，５００	串原支部	４７９，７１７
笠置支部	８１９，０００	上矢作支部	１，５２８，２１４
中野方支部	９１０，５００	**合 計 額**	**１３，７６０，９９５**

※一般会費・支部指定寄付・ｻﾛﾝ＆食事・激変緩和調整金・共募事務費

（３）地域福祉懇談会の開催

地域の問題・課題の解消を地域と共に考え推進するため、１３各地域で地域福祉懇談会を実施。昨年度に続いて行政と協働で開催。

今年度は、「第３次恵那市 地域福祉計画・地域福祉活動計画」の地区計画に掲げられた各地域の目指す姿、「今後の取り組みについて」グループワーク形式で地域の参加者から直接ご意見を聞く内容で実施。

１３地域で実施、地域住民参加数２９４名、職員１２５名、延べ４１９名参加

№.	地　域	開　催　日	会　場	参加者	職　員
1	東　野	5月１７日（木）㊜	東野コミュニティセンター	３０名	１０名
2	中野方	5月２６日（金）㊜	中野方コミュニティセンター	２９名	９名
3	三　郷	7月２３日（月）㊜	三郷コミュニティセンター	２３名	１２名
4	長　島	7月２５日（水）㊜	恵那文化センター	５６名	１１名
5	大　井	8月２１日（水）	大井自治会館	２５名	１０名
6	上矢作	8月２７日（月）㊜	上矢作機関集落センター	１４名	９名

7	飯　地	9月　5日（水）㊜	飯地コミュニティセンター	２３名	１０名
8	笠　置	9月１４日（金）㊜	笠置コミュニティセンター	１９名	8名
9	武　並	１０月　4日（木）	武並コミュニティセンター	１４名	8名
10	岩　村	１０月　9日（火）	岩村福祉センター	7名	8名
11	串　原	１０月２６日（金）㊜	串原福祉センター	１５名	9名
12	明　智	１１月　1日（木）	明智コミュニティセンター	２０名	１０名
13	山　岡	１１月１２日（火）	山岡振興事務所	１９名	１１名

（４）　第３次恵那市地域福祉計画・地域福祉活動計画の進行管理

平成３０年度より、恵那市と社会福祉協議会が協働で策定した、「第３次恵那市地域福祉計画・地域福祉活動計画」（平成３０～５年間）の進行管理において、「恵那市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会」を設置、基本計画・実施計画や本計画の総合的な確認・評価について、成果目標の達成状況の確認を、進行管理シートに基づいて実施した。

・恵那市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会

平成３１年３月２２日（金）開催

（５）ふれあいサロン・食事（ふれあいのまちづくり事業）

ボランティアにより各地域で行われている、「ふれあいサロン（高齢者・障がい者・子育て支援）」や、高齢者の栄養管理や見守りを目的とした「ふれあい食事サービス」へ支援と協力を行う

① **サロン事業**　　（ ）内は登録サロン

支所名	大井	長島	東野	三郷	武並	笠置	中野方
箇所数	１３	１２(1)	2	5	4	2	3
支所名	飯地	岩村	山岡	明智	串原	上矢作	広域
箇所数	1	１６	３(9)	１０	2	９(1)	3
						合　計	８５(11)

・　高齢者対象のふれあいサロン　　７９団体
・　子ども、母親等対象の子育てサロン事業　　３団体
・　障がい児者対象の障がい者サロン事業　　３団体
・　サロン登録者数　　１，５５８人

② **ふれあい食事サービス事業**

支所名	大井	長島	東野	三郷	武並	笠置	中野方
箇所数	0	0	2	1	0	1	1
支所名	飯地	岩村	山岡	明智	串原	上矢作	計
箇所数	1	0	1	1	1	3	１２団体

・　食事登録者数　４２９人、配食数　３，８９４食

③ サロン、ふれあい食事サービスへの担当職員訪問

地域担当職員が各地域で行われている、サロン・ふれあい食事すべての会場を回り、活動状況や運営についての問題等の相談を受けることを目標に活動した。

④ サロン・地域活動行事支援

男性の参加が少ないサロンや地域行事に男性が興味を持っていただき参加を促すため、特殊な麻雀（通常の１０倍の大きさ）を貸出用に整備。

（６）介護者教室・介護者慰労会（市委託事業）

① **介護者教室の開催**　　１３地域、２５２名参加

№.	地　域	開　催　日	会　場	参加者
1	上矢作	１１月２０日（火）	上矢作町健康福祉センター	１３名
2	串　原	１２月１７日（月）	串原福祉センター	９名
3	笠　置	１月２５日（金）	笠置コミュニティセンター	６名
4	長　島	２月　８日（金）	恵那市福祉センター	９名
5	山　岡	２月１２日（火）	山岡コミュニティセンター	６名
6	大　井	２月１５日（金）	恵那市福祉センター	２９名
7	明　智	２月２２日（金）	東山第一公民館	１９名
8	三　郷	２月２２日（金）	三郷コミュニティセンター	９名
9	武　並	３月　４日（月）	上の洞集会所	２５名
10	岩　村	３月　５日（火）	岩村福祉センター	２４名
11	飯　地	３月　７日（木）	飯地コミュニティセンター	１８名
12	中野方	３月　８日（金）	ふれあいセンターまめの木	４２名
13	東　野	３月１４日（木）	東野コミュニティセンター	４３名

② 介護者交流会の開催

在宅で介護をされる方を対象に、同じような境遇の方々が日頃の介護の悩みや相談、講談による笑いの提供など疲れを癒す慰労の一時の場として介護者交流会を開催。

平成３１年３月１日（金）　１１：００～　かんぽの宿(恵那峡)

参加者１８名

（７）福祉関係団体への支援

福祉関係団体への活動支援として活動費助成を行った。

９団体への助成

団　体　名	助成額	団　体　名	助成額
民生委員児童委員協議会	４００，０００	身障連絡協会恵那支部	１３０，０００
壮健クラブ連合会	２００，０００	こども会指導者連絡会	５０，０００
障害者団体連絡協議会	１００，０００	知的障がい児・者育成会	５０，０００
母子寡婦福祉会	１００，０００	岐阜県聴覚障がい者大会	１００，０００
囲碁大会実行委員会	５０，０００	合　　計	**１，１８０，０００**

（８）民生委員児童委員協議会との連携

地域福祉活動の担い手である民生委員児童委員との連携と協働事業を実施した。

・民生委員児童委員会理事会及び各地域で行われる民協定例会へ担当職員が出席

・高齢者、障がい者への見守りとして、歳末たすけあい事業活動を実施

・毎月２回、ひとり暮し高齢者の見守り活動の実施

（９）高齢者福祉・生きがい活動事業

① ひとり暮らし高齢者情報紙『まめなかな』の発行(共同募金配分事業)

安否確認事業　(民生委員による訪問)　発行回数 月２回・発行部数 1,500 部

② ひとり暮らし高齢者台帳、ねたきり障がい者等台帳の管理

民生委員・児童委員の情報提供受け「ひとり暮らし高齢者」、「ねたきり障がい者等」地域別台帳の作成と管理の実施

③ 長寿祝い金等の贈呈

１００歳の方にお祝いの金品（誕生月に訪問）

９９歳および１０１歳以上の方に祝い金を贈呈（９月１２日一斉訪問）

対象者　８４名（９９歳 ２６名、１００歳２１名、１０１歳以上３７名）

④ 生きがい大学の開催（恵那校・恵南校）

高齢者が生きがいを持ち、明るく健康的な生活を続けていただくために「生きがい大学」を開催

入校生　９９名（恵那校８１名・恵南校１８名）

開催場所　恵那校（恵那市福祉センター）・ 恵南校（岩村福祉センター）

開催回数　延べ回数１９回（内、合同開催５回）

延べ参加者数　６８４名（恵那 519 名・恵南 165 名）

⑤ 高齢者囲碁大会への協力

１２月３日（月）　岩村福祉センター２階にて開催　参加者２８名

（１０）広報・情報提供活動

① 広報紙の発行(共同募金配分事業と併用)

恵那市社会福祉協議会の諸事業、行事等について広く市民に理解を得るとともに社会福祉について関心を高めるため『いっしょに手をつなご』を発行した。

月１回発行（１２回）　１回の発行部数 18,500 部

４月発行分より１日発行の４ページに変更（旧、１５日発行・８ページ）

② ホームページの公開

恵那市社会福祉協議会の事業、行事、福祉に関する助成金情報等の提供や紹介を随時ホームページに更新を行った。また、携帯電話からでも見やすいホームページの構成とした。(http://www.ena-shakyo.or.jp)

③ ブログの運用

恵那市社会福祉協議会の事業や行事等について、随時記事を掲載した

（１１）福祉用具貸与事業

短期的に緊急時貸出用として、ベッド、車いすの貸出

平成３０年度実績　車いす７０件

（１２）福祉フェスティバルの開催（「恵那市健幸フェスタ in えな」福祉部門として）

社協・ボランティア団体活動の PR とともに市民に福祉活動の啓発を実施

開催日　６月３日（日）

開催場所　まきがね体育館及び周辺

・協力団体等　各中学生ボランティア、恵那農高生徒、各種ボランティア団体・連絡会、福祉の店等

・開催内容　社会福祉協議会事業、ボランティア活動・福祉車両等の紹介と福祉体験のコーナー、福祉施設物品販売、こどもの遊びコーナー他

（１３）行路人・罹災者等支援

市社会福祉課と協働で、行路人への対応や罹災者へ見舞金等対応で支援した。

・罹災者援護事業　４件　（h31.1.31　大井町、建物火災・全焼）

（h31.2.10　山岡町、建物火災・全焼）

（h31.2.12　明智町、建物火災・全焼）

（h31.3.1　東野、建物火災・部分）

・行路人緊急援助　１１件　（市役所で緊急対応）

内容、市外住人へのＪＲ運賃７件・ガソリン代１件・その他３件

２．ボランティア・市民活動センター活動・支援事業

（１）ボランティアセンター業務

① 市民やボランティア活動者のニーズに答えるため、市内外のボランティア活動情報を収集し、本会広報紙等により情報提供を行った　（随時）

② ボランティア活動保険への加入促進及び手続きの窓口を実施　（随時）
ボランティア活動保険３，０４７人、その他保険９，９６６人、社協の行事保険１０８件（延べ１７，５５４人）

③ 恵那市ボランティア連絡協議会及び各支所ボランティア連絡会への支援と助成の実施

④ 恵那市ボランティア連絡協議会事務局の運営

⑤ ボランティア団体等への活動支援と協力

（２）ボランティア連絡会との連携による行事

① 傾聴ボランティア養成講座の開催　１回　７月２１日（土）　　<u>１８名参加</u>
相手の気持ちに寄り添う話の聞き方を学ぶ傾聴講座の開催

② 岐阜県ボランティアフェステバル２０１８に参加　９月８日(土)
海津市文化センター、ボランティア連絡会役員　<u>１６人（職員含む）が参加</u>

③ 福祉学習養成サポーター研修会
福祉学習協力のためのボランティア養成
９月２１日（金）　恵那福祉センター　　５名
１０月５日（金）　明智福祉センター　　１名
※３回計画したが、参加者が無かったため１回中止

（３）災害ボランティアセンター運営設置訓練の実施
恵那市と協働・連携による災害ボランティアセンター立上訓練
９月２日（日）防災の日に合わせ、恵那市職員を交えながら恵那福祉センターにおいて実施　　<u>参加者５３名</u>　（社協職員４１名、市職員１２名）
他に、山岡・明智においても地域訓練があり　　<u>参加者１３名</u>

（４）「平成３０年７月豪雨災害」支援の実施
「平成３０年７月豪雨災害」により、西日本を中心に各地で大きな災害が発生し岐阜県内においても被害が発生した。 県社協からの被災地応援要請により恵那市社協として支援協力を行った。また、被災者支援街頭募金を合わせて実施した。

・被災地支援
下呂市災害ボランティア活動支援　　7/14(土)～7/16(月)　（職員延べ人数８名）
関市ボランティアセンター運営支援　7/17(火)～7/19(木)　（職員延べ人数４名）
広島県呉市災害支援東海北陸ブロック派遣　9/13(木)～9/18(火)
（岐阜県社協の依頼により、恵那市社協代表として総務課職員１名が参加）

・被災者支援街頭募金（２日間実施、延べ７１名の参加、募金額３３１，３４４円）
バロー岩村店　７月１５日（日）　　（２６名のボランティア、職員）
バロー恵那店　７月２２日（日）　　（２４名のボランティア、学生、職員）
ユニーピアゴ恵那店　７月２２日（日）　（２１名のボランティア、学生、職員）

（５）「東濃５市社会福祉協議会、災害時相互支援に関する協定」の締結
この地域に大規模な災害等が発生した際に、東濃圏域５市社協が相互に連携・協力し、職員派遣等を行うことでより迅速に市民生活を平常化させることを目的として必要な事項を定めた「東濃５市社会福祉協議会、災害時相互支援に関する協定」が結ばれました。
日時　平成３１年３月２８日(木)　１４時～
場所　瑞浪市市民福祉センター「ハートピア」

（６）福祉教育・福祉体験学習

① 福祉学習（出前講座）の開催

市内小中学校へ出向き、障がい・福祉について講師を務めた。また、サポートボランティア「福祉学習応援隊!!」や市内在住の障がい者（聴覚障がい、視覚障がい）を講師に招き、交流や活動発表の場とした。

出前回数　１７回（小学校１４、中学校３）　　延べ５１５名参加

学校名等	学年	実施日	内　　容	参加者
中野方小	4	５月１５日	高齢者疑似・車いす体験	１０
中野方小	4	６月１８日	手話体験	１０
大井小	5	６月１８日	高齢者疑似・車いす体験・振り返り授業	５０
恵那北小	4	６月２７日	高齢者疑似・車いす体験	5
大井小	5	７月１２日	点字・白杖体験	５０
中野方小	4	９月２６日	点字・白杖体験	１０
串原中	1	１０月３・４日	高齢者疑似・車いす体験	6
恵那北小	4	１０月１８日	高齢者疑似・車いす体験	5
岩邑中	1	１１月　１日	福祉についてのお話	５７
三郷小	4	１１月　５日	高齢者疑似・車いす体験	１４
岩邑中	1	１１月　６日	点字・白杖体験	５７
岩邑小	5	１１月１９日	福祉について　高齢者疑似・車いす体験	４９
中野方小	4	１月２２日	認知症サポーター養成講座	１０
山岡小	6	１月２３日	高齢者疑似・車いす体験	３３
大井小	5	２月　５日	認知症サポーター養成講座	５０
長島小	6	２月１３日	高齢者疑似・車いす体験	７６
武並小	4	３月　５日	高齢者疑似体験	２３

※ 実施校　１０校（小学校８、中学校２）

② 夏休み福祉施設ボランティア体験活動及び事前学習会

中高生を中心とした夏休みの福祉施設でのボランティア活動及び事前学習の実施ならび施設と生徒の活動・連絡調整を行う。

期　間：７月２３日～８月２４日

場　所：市内、福祉施設３８ヶ所

参加者：１８１名（小学生５名・中学生１７１名、高校生３名、大学生２名）

事前学習　（２日間、４会場で実施、合計１４４名の参加）

７月１９日（木）　山岡小学校　　４２名

７月２３日（月）　岩村福祉センター　１５名

中野児童センター　２４名

大井児童センター　６３名

３．福祉有償運送・移送支援事業

（１）福祉有償運送事業

① 車いす利用者等の公共の交通機関利用困難な高齢者、障がい者を医療機関、福祉施設への送迎を実施した

利用者等	恵　那	岩　村	明　智	上矢作	合　計
延べ人数	７５	２５	４２	１６	**１５８**
延べ回数	２４６	１１６	２２２	２９	**６１３**

② 福祉有償運送判定委員会

福祉有償運送利用申請者の適正判断を行うため、福祉有償判定委員会を開催した

開催回数　１回

③ 福祉有償運送運転者講習受講者

有償運送を担う運転手として、新たに福祉有償運送運転者講習を３名が受講した。

ボランティア２名、職員１名

（２）重度身体障害者移送支援事業（市からの受託事業）

家族の身体的、精神的負担軽減を図るため、重度身体障がい者の方（車いす利用者等）が医療機関への通院、リフレッシュのための外出に福祉車両を貸出す

利用者等	恵　那	岩　村	山　岡	明　智	上矢作	合　計
延べ人数	７３	３９	１５	３０	１１	１６８
延べ回数	１４１	５７	２６	４３	１１	２７８

４．生活福祉資金貸付事業（県社協委託）

① 県社協が実施する資金貸付事業として、低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯、緊急的かつ一時的に生活維持が困難者への貸付相談や貸付事務手続きにより自立支援を行うと共に、貸付者への償還指導を随時実施

	相談件数	貸付件数	貸付延べ件数
件数	8	緊急小口資金　６件 福祉費　１件	９８件

② 借入申請において、申請者の資金借入の必要性の判断を受ける生活福祉資金委調査員会の開催　　１回実施（報告会）

５．日常生活自立支援事業（県社協委託事業）

認知症高齢者や知的障がい者等の方で、日常生活における家計管理に不安を抱える方々へ通帳管理・金銭管理の支援を実施

・延べ利用者数　　２８７人

・述べ訪問回数　　５５６人

・相談援助件数　　１，８１１件

６．総合相談事業

（１）生活困窮者自立支援事業（市委託事業）

経済的理由により生活保護に至っていない生活困窮の方に対し自立した生活が送れるよう支援した

内　容	相　談	調　整	支援会議	同行支援	合　計
件　数	１，１３５	１１３	２７	１２１	１，３９６

（２）生活困窮者自立支援事業（就労準備支援事業）による就労体験

利用者の方が、体力や自信・意欲を備えるため、工場・農作業などの就労体験や企業見学等を行い生活改善のための指導や就労へ向けての支援を行った

・支援者数　７名、１１回

（３）生活困窮者自立支援事業（家計改善支援事業）

家計状況が不安定な困窮者に対し、生活保護に至らないように自力で管理できる支援と、就労活動等自立に向けた支援を行った

・支援者数４件（内、前年からの支援者２名）

（４）生活困窮者自立支援事業「福祉なんでも相談会」の開催

気軽に参加できる環境を提供することで、生活が困窮している方、引きこもり傾向の方、就労を目指している方等が社会参加・就労するためのきっかけ作りの場と繋がるよう地域へ出向いての巡回相談を実施

・１１回、延べ利用者数１３名

（５）緊急食糧支援事業

緊急・一時的に日常の食料の確保できない食糧困難者に一時的（３週間分）な緊急食糧を提供すると共に、安定した生活に向けての相談や助言等の支援を行った

（支援食料は契約しているNPO法人セカンドハーベストより調達）

・食糧支援者数　１８名　　食料提供件数　２３件

７．障がい者相談事業（市委託事業）

（１）　障がい児・者の生活全般にわたる相談を行い、必要な福祉サービスや関係機関につなげる支援を行った

内　容	相　談	調　整	調　査	同　行	その他	合　計
件　数	１，０４２	５５３	２０	１３１	３４	１，７８０件

（２）障がい者サロンの実施

障がい者の方が気軽に参加でき、集うことで精神的な開放と引きこもりがちな生活の改善を支援するため、色々な催しを取入れた「にっこりサロン」を毎月開催

・実施回数　３０回

・延べ利用者数　２１４人

８．地域生活支援拠点運営事業（市委託事業）

家に閉じこもりがちな方、日常生活や社会生活を営むためのきっかけを希望される方々等が気軽に参加できる居場所、活動の場（ぷらっと）を提供し、社会参加への促す支援を行った

・利用者数　　３３２人

・延べ利用者数　２，２２６人

９．共同募金会事業

（１）平成３１年度配分（平成３０年度申請、翌年度配分）の決定を受けた

・福祉施設臨時費配分　　９３９，０００円（セルプかみやはぎ）

・　　〃　　５８３，０００円（ふれあいの家）

・ボランティア団体、ＮＰＯ法人臨時費配分

２００，０００円（明智第一学童クラブ）

・社会福祉協議会活動臨時配分　１，１２５，０００円（恵那市社協）

・メニュー事業費配分　　１１２，０００円（恵那市社協）

（２）歳末助け合い配分事業

・ひとりくらし高齢者障子張替　　１１６名

・寝たきり障がい者クリスマスプレゼント　　３３名

・障がい者施設クリスマスプレゼント　　７５名

・特別支援学級クリスマスプレゼント　　１４２名

・就学援助世帯支援（図書カード）　　３１５名

・非常食備蓄

（３）一般配分事業

恵那市社会福祉協議会が行う活動に事業費支援を行った

・「高齢者見守り」「広報紙の発行」「ボランティア育成」「支部育成事業」「福祉有償運送」「福祉フェスティバル」等各種事業

１０．岐阜県共同募金会恵那市支会

（１）岐阜県共同募金会恵那市支会理事会の開催

平成３０年８月２３日（木）　福祉センター　理事、監事１２名参加

・平成２９年度事業報告および決算報告、平成３０年度の事業計画および予算について

・赤い羽根、歳末助け合い戸別募金依頼および西日本豪雨災害被災者支援のための街頭募金実施報告

（２）街頭募金の実施（共同募金会への協力）

赤い羽根、歳末たすけあい募金活動を市内のショッピングセンター協力を得て実施

活動内容	開催日	実施個所	参加者	募金額（円）
赤い羽根募金	１０月７日（日）	５ケ所	１０６名	１４７，７７９
歳末たすけあい募金	１２月２日（日）	５ケ所	１０２名	１８３，９２４

（協力者、中学生ボランティア・民生委員協議会・ボランティア連絡会・支部長等）

三．事業部門（介護保険事業、障がい者総合支援事業、子育て支援事業等）

ご利用者様の声に耳を傾けながら、事業内容の充実、利用者の拡大に努めた。
また、介護保険事業、障がい福祉サービス事業所でサービスの向上等経営努力を行った。
（※各事業の実績の単位は、全て件数とする。）

〈介護保険事業等〉

居宅介護支援事業

利用者様とその家族の意見を尊重し、あらゆる社会資源を活用し、ケアプランの作成に努めた。自宅で安心した生活が続けられるよう介護保険のポイントを高齢者サロン等出前講座で説明した。法改正伴い、新たに他法人との合同研修を実施し、独自の勉強会も行うなど、職員の資質向上に努めた。

ケアプラン

区　分	H30 年		H29 年		前年対比	
	合計	月平均	合計	月平均	合計	月平均
恵那	1,929	160	2,013	167	△84	△7
岩村･上矢作	1,911	159	2,050	170	△139	△11
明智・山岡	1,525	127	1,465	122	60	5
合計	5,365	447	5,528	460	△163	△13

訪問調査

区　分	H30 年		H29 年		前年対比	
	合計	月平均	合計	月平均	合計	月平均
恵那	59	5	60	5	△1	0
岩村･上矢作	2		0		2	
明智・山岡	0		0		0	
合計	61	5	60	5	1	0

予防プラン

区　分	H30 年		H29 年		前年対比	
	合計	月平均	合計	月平均	合計	月平均
恵那	291	24	276	23	15	1
岩村･上矢作	243	20	149	12	94	8
明智・山岡	510	43	513	43	△3	0
合計	1,044	87	938	78	106	9

訪問介護事業

利用者宅を訪問し、身体介護や生活援助、通院乗降介助等のサービスを提供した。職員研修等を行い、サービスの向上に努めた。また、自主事業を実施した。

訪問介護

区分	H30 年		H29 年		前年対比	
	合計	月平均	合計	月平均	合計	月平均
恵那	8,736	728	9,422	785	△686	△57
恵南	18,611	1,551	18,233	1,519	378	32
合計	27,347	2,279	27,655	2,304	△308	△25

デイサービス事業　　市内３ヶ所でデイサービス事業所を運営。ご利用者様やご家族様等、意見を聴きながら利用者様のニーズを把握するとともに、安心してサービスを利用していただける内容の充実に努めた。

デイサービス

区分	H30 年		H29 年		前年対比	
	合計	月平均	合計	月平均	合計	月平均
岩村	8,145	679	8,526	711	△381	△32
明智	7,337	611	6,090	508	1,247	103
串原	2,508	209	2,322	193	186	16
合計	17,990	1,499	16,938	1,412	1,052	87

いきいき教室事業　　市内５か所で、日中独居や閉じこもり等の高齢者を対象に介護予防の一環としていきいき教室を実施。事業内容の充実に向けて検討した。

いきいき教室

区分	H30 年		H29 年		前年対比	
	合計	月平均	合計	月平均	合計	月平均
恵那	1,933	161	2,226	185	△293	△24
岩村	1,257	105	1,223	102	34	3
明智	2,176	181	2,236	186	△60	△5
串原	708	59	670	56	38	3
上矢作	1,240	103	1,327	111	△87	△8
合計	7,314	609	7,682	640	△368	△31

福祉用具貸与販売事業　　利用者の状況及び環境を踏まえた適切な福祉用具の選定の援助、取付け、調整等を行った。

福祉用具

	H30 年		H29 年		前年対比	
明智	合計	月平均	合計	月平均	合計	月平均
	2,072	173	2,064	172	8	1

〈障がい者総合支援事業等〉

障がい者ヘルプ事業　　恵那事業所は恵那市社協ヘルパーステーションと一体的な運営を実施。質の高いサービスを提供するため、研修の成果をサービス向上に活かした。

障がいヘルプ

区分	H30 年		H29 年		前年対比	
	合計	月平均	合計	月平均	合計	月平均
恵那	2,759	230	2,771	231	△12	△1
恵南	2,111	176	2,308	192	△197	△16
合計	4,870	406	5,079	423	△209	△17

障がい者デイサービス事業　　基準該当事業所としての生活介護を実施した。

障がいデイ

区分	H30 年		H29 年		前年対比	
	合計	月平均	合計	月平均	合計	月平均
岩村	378	32	227	19	151	13
明智	158	13	41	3	117	10
合計	536	45	268	22	268	23

就労継続Ｂ型事業　　請負や商品開発の強化や授産製品の販売促進、製品の開発、保護者会からの協力を得て就労継続Ｂ型事業推進に努めた。

就労継続Ｂ型事業

明智	H30 年		H29 年		前年対比	
	合計	月平均	合計	月平均	合計	月平均
	4,300	358	4,063	339	237	19

〈子育て支援事業等〉

児童センター事業　　地域の児童の健全育成並びに遊びの提供を図った。寺子屋（学習支援）も定着した。親子教室や赤ちゃん教室を開催し、保護者の交流、情報交換の場の提供を行った。

児童センター

区分	H30 年		H29 年		前年対比	
	合計	月平均	合計	月平均	合計	月平均
大井	12,992	1,083	12,927	1,077	65	6
中野	12,842	1,070	11,830	986	1,012	84
合計	25,834	2,153	24,757	2,063	1,077	90

こども発達センター事業　　児童発達支援事業所･放課後等デイサービス（小学生 1～3 年生まで）として利用者様への支援・サービス向上に努めた。近年は児童発達支援の利用者が減少し、放課後等デイサービスの利用者が増加している。

児童発達支援事業

区分	H30 年		H29 年		前年対比	
	合計	月平均	合計	月平均	合計	月平均
にじの家	3,350	279	3,410	284	△60	△5
おひさま	1,918	160	2,392	199	△474	△39
合計	5,268	439	5,802	483	△534	△44

放課後等デイサービス

区分	H30 年		H29 年		前年対比	
	合計	月平均	合計	月平均	合計	月平均
にじの家	749	62	579	48	170	14
おひさま	644	54	551	46	93	8
合計	1,393	116	1,130	94	263	22

〈その他　相談事業等〉

障がい者特定相談事業　　障がい者の自立及び支援への窓口相談を実施。必要な支援を利用者と一緒に考えて、サービス計画を作成し、各サービス事業者との調整を行った。

特定相談事業

恵那	H30 年		H29 年		前年対比	
	合計	月平均	合計	月平均	合計	月平均
	465	39	367	31	98	8

465 件内訳（計画作成 142、モニタリング 323 件）

障がい児相談事業　　恵那市発達センター・にじの家、おひさまに、事業所を併設し、障がい児・者からの相談援助やサービス利用計画の策定（計画相談）とモニタリング等を行った。
また、他事業所利用の障がい児に対する計画相談件数が増加している。

障がい児相談事業

区分	H30 年		H29 年		前年対比	
	合計	月平均	合計	月平均	合計	月平均
にじの家	353	29	336	28	17	1
おひさま	204	17	199	16	5	1
合計	557	46	535	44	22	2

にじの家　353 件内訳（計画作成 148、モニタリング 205 件）
おひさま　204 件内訳（計画作成 86、モニタリング 118 件）

（平成 30 年度事業報告の附属明細書について）
定款 38 条に規定する事業報告の附属明細書として記載するべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。